

平成25年6月5日

教職員、学生 各位

本部環境安全課長

カラスの攻撃について ハザードマップ更新のお知らせ

平成25年5月31日付で通知いたしました「カラスの攻撃について」のハザードマップについて、本日までに報告された被害場所を新たに記載し、更新いたしましたのでお知らせいたします。

別添の「ハザードマップ【H25.6.5 更新】」をご参考の上、カラスの攻撃についてより一層ご注意くださいますようお願いいたします。

(参考 過去の通知)

平成25年5月31日

教職員、学生 各位

本部環境安全課長

カラスの攻撃について

本年もキャンパス内にてカラスに攻撃されたという事故が数件報告されています。

カラスは5月から6月にかけて雛を育てる時期にあたり、7月ごろの巣立ちの時期までの間最も警戒心が強くなります。巣の近くを通りかかった場合や、巣立ち雛が近くの地面にいる場合などは不意に攻撃されることがあります。キャンパス内を通行する際には、別紙の被害が想定される場所を参考として、以下の事項にご注意ください。

また、威嚇を受けたり、被害に遭われた場合は以下の連絡先までご一報ください。

カラスの攻撃から身を守る方法

・威嚇に注意

カラスが攻撃するのは巣に近づいた外敵を追い払おうとするためです。カラスは攻撃する前に「ガー、ガー」という鳴き声で威嚇をするなどの前兆がありますので見逃さないようにしましょう。

・後ろを見せない

カラスの「ガー、ガー」という鳴き声に気付いたら目を離さず、その場から立ち去りましょう。カラスに後ろを見せないことが重要です。縄張りから離れればどこまでも追ってくることはありません。

また、後頭部を守るための帽子・傘が有効です。

※攻撃のパターン

カラスは背後から来て**後頭部を足でける**ことが多く、くちばしでつつくことはあまりありません。体当たりしてくる際にはかなりの衝撃があります。

以 上

<連絡先>

本部環境安全課 関、瀧澤

内 線： 21051

E-mail : anei-2@adm.u-tokyo.ac.jp